

決算書の見方・考え方

日時：下記日程のいずれかをお選びください。

第1回 2024年 6月 12日(水)

第2回 12月 11日(水) ※いずれも9時30分～16時30分(6時間研修(昼食1時間))

会場：ウインクあいち (名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

対象者：決算書の理解が必要なすべての方

会計や財務に苦手意識を持っている方

経営者・経営幹部、管理職、営業や財務部門の方など

★ こんなことはありませんか？



- 数字アレルギーがあり、なかなか勉強する気が起きない。
- 経常利益や粗利益など、はっきり説明できず困ったことがある。
- 決算書の基礎的な事を勉強する機会がないまま財務部門の担当を任せられ、何となくでしか分からない。
- 幹部・管理職になったが、自社の数字の事がよく分からない。

★ どちらの会社が、良い会社だと思いますか？

A社の貸借対照表

流動資産	80	流動負債	150
		固定負債	200
固定資産	520	資本金	100
		利益剰余金	150

B社の貸借対照表

流動資産	200	流動負債	150
		固定負債	180
固定資産	200	資本金	150
		利益剰余金	▲ 80



- 少しでも、「決算書の見べきポイント」を知りたい
- 決算書の全体像を大きく捉える見方を知りたい
- 自社の経営状況を分かるようになりたい
- 与信管理に使いたい
- 幹部・管理職としての最低限の事を学んでおきたい

カリキュラム

1. 決算書からわかること

- (1) 数字アレルギーを持っていても、決算書は読める
- (2) 決算書のメカニズム
- (3) 決算書から何がわかるのか？

2. 決算書の見方・考え方

- (1) 貸借対照表は「会社の健康診断書」
- (2) 損益計算書は「会社の通信簿」
- (3) “会社の体質”を大雑把につかむポイント
- (4) “儲け”の構造を図でつかむ！
- (5) 「良い会社」「危ない会社」の見分け方
「営業利益と経常利益の違い」

3. キャッシュフローとは

- (1) なぜ「売上の回収を早くしろ」と会社は言うのか？
- (2) 黒字倒産とは
- (3) 損益と収支の違い
- (4) キャッシュフロー経営とは

【事例】

「黒字倒産したA社」

4. 総合的な分析と評価にあたって





- (1) 財務分析のポイント
- (2) 会社の「収益性」「安全性」はどうか？

講師

立岩 祐幸氏 (公認会計士)

1987年、アンダーセンコンサルティング(現アクセンチュア)入社。
製造業等のシステム開発及びシステム導入計画策定業務に従事。
その後、あさひ監査法人(現あずさ監査法人)に入社。
その後、同法人を退職して独立。中産連にて「決算書セミナー」の講師も務め、活躍中。

参加者のコメント

 <p>決算書について勉強するのは初めてでした。事例、先生が経験された実例なども聞けて、とても興味を持ちながら学べました。B/S、P/L、C/Sの見方・考え方の重要性を改めて感じました。 (食品製造・製造部)</p>	 <p>経営分析指標を具体的に明示していただきました。事例企業の財務諸表をもとに、具体的な数字の見方を順序よく説明していただき、分かりやすかったです。 (部品加工用設備製造・経理課)</p>
 <p>売上高や経常利益がプラスだからといって、営業キャッシュフローなどがマイナスだと経営が危ない事を今回学べました。決算書についてまったく理解できていなかったと改めて感じましたが、今回学んだ事を業務に活かしていきます。 (特殊鋼卸売、金属加工・販売課)</p>	 <p>協力会社等の財務状況を少しでも把握できるようになると思う。事例を用いて話してくれるので分かりやすかったです。自社や協力会社の分析に応用したいと思います。 (ゴム・プラスチック製品・営業部)</p>

決算書の見方・考え方 参加要項 / 参加申込書

参加費 (1名様)	中産連会員36,300円(消費税込) 中産連会員外41,800円(消費税込)
申込方法	①・下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずにファックスにてお送りください。 ・中産連ホームページの各セミナー詳細からもお申込み可能です。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ②受講票と請求書を開催日の約2～3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・受講料の100%
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 齋藤 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail: seminar@chusanren.or.jp

会社名 _____ 年 月 日

〒 _____

所在地 _____ TEL _____ FAX _____

※参加される日付にシ点をおつけください。

参加日程	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/> 6/12(水) <input type="checkbox"/> 12/11(水)		-----	
<input type="checkbox"/> 6/12(水) <input type="checkbox"/> 12/11(水)		-----	
<input type="checkbox"/> 6/12(水) <input type="checkbox"/> 12/11(水)		-----	

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。 同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 <input type="checkbox"/> セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員	会員外	